

## 2019年 光明院 参拝旅行

# 弘法大師信仰の島「宮島」参拝のご案内


日頃より寺門の護持発展にお力添えいただき、ありがとうございます。

このたびの参拝旅行は、弘法大師信仰の島「宮島」へお出かけしたいと思います。ぜひお誘い合わせのうえ、お申し込みください。

光明院 住職 坂田光永

1. 日時 2019年 **10月22日(火) 7:30出発** (18:30 帰着予定)

2. 目的地 **宮島(大聖院、厳島神社、大願寺)**

7:30	光明院(津野ガレージ前) 出発	
10:15 頃	宮島到着、「大聖院」参拝	
12:00～	昼食(錦水館にて穴子飯)	
13:00～	「厳島神社」正式参拝	
14:00～	「大願寺」参拝	
15:45 頃	宮島出発	
18:30 頃	光明院(津野ガレージ前) 帰着・解散	

- \* 旅行実施はアサヒ観光です。宮島口までの往復は中型バスを利用します。
- \* 途中の時間やルートは変更することがあります。
- \* 光明院境内にて自家用車を駐車いただけます(事前にお申し出ください)。




3. 参加費用 お1人あたり 10,000円 (昼食代込)

- \* どなたでもご参加いただけます。

4. 持参物 数珠・袈裟(ない方は光明院から貸し出し)、歩きやすい靴

※裏面に行き先紹介・参加申込書があります。

## 5. 行き先紹介

<p><b>大聖院</b> (だいしょういん)</p>	<p>真言宗御室派の大本山。明治維新までは巖島神社の別当寺。 弘法大師開山の弥山(みせん)の諸堂を護持し、霊火堂の「きえずの火」は広島平和公園の平和の灯の種火となった。(今回は弥山には参拝しません)</p>	
<p><b>巖島神社</b> (いつくしま じんじゃ)</p>	<p>593年創建と伝わる。祭神は市杵島姫(いちきしまひめ)・湍津姫(たぎつひめ)・田心姫(たごりひめ)の宗像三女神。平清盛の援助により今日のような海上社殿となる。 朱塗りの大鳥居や能舞台が有名。</p>	
<p><b>大願寺</b> (だいがんじ)</p>	<p>高野山真言宗の古刹。明治維新までは巖島神社の普請(ふしん)奉行で、千畳閣、五重塔、多宝塔などから形成される巖島伽藍の中心をなしていた。 秘仏「巖島弁財天」は弘法大師作で、日本三弁財天の一つ。</p>	

6. 申込方法／締め切り **9月15日(日)までに**、光明院へ郵送・FAX またはご持参などでお申し込みください。受け取り後、折り返し確認のお返事を致します。

## 7. お問い合わせ 光明院

住所 〒721-0974 福山市東深津町 7-12-28

電話 084-922-1859 FAX 084-944-3096

ホームページ <http://ww35.tiki.ne.jp/~komyoin/>

### 2019年 光明院 「宮島」参拝 参加申込書

お名前			様	年齢	歳
お名前			様	年齢	歳
ご住所	〒				
電話番号		緊急連絡先 (本人以外)			
留意事項等					